



News Release

07-D-0830

2007年10月25日

独立行政法人水資源機構（証券コード：—）

債券新規格付：「AA+」（ダブルAプラス）

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり債券の格付けをしましたのでお知らせします。

発行体：独立行政法人水資源機構

【新規】

（対象）	（発行額）	（発行日）	（償還期限）	（利率）	（格付）
・第5回水資源債券	150億円	2007年11月6日	2010年12月17日	1.04%	AA+

担保提供制限：なし（本債券は一般担保付であり、財務上の特約は付されていない。）

その他の特約：なし

社債管理者：不設置（ただし、独立行政法人水資源機構法に基づき受託会社が選任されている。）

【参考】

（対象）	（格付）	（見通し）
・長期優先債務	AA+	安定的

【格付事由】

- 独立行政法人水資源機構（以下、「機構」という）は、水資源開発基本計画（フルプラン）に基づく治水・利水を目的としたダムや用水路等の施設の新改築（新築は機構移行時に着手済みの事業等に限る）や、施設管理等を行っており、その社会的意義、政策的重要性は高い。
- 07/3期の損益をみると、受取利息が支払利息を超過したこと等によって、72億円の当期純利益を計上した。その結果、07/3期末の自己資本は1,022億円となり、目先の市場金利の上昇等に耐えうるだけの厚みを確保していると判断される。
- JCRは07年6月28日に、機構の長期優先債務及び既発行債券の格付けを「AA+」と公表している。07年内を目途に「独立行政法人整理合理化計画」の策定が予定されていること等から、JCRはその議論の動向および機構に関する計画の内容を注視していく。

以上

（シニアアナリスト 小峯 崇志、アナリスト 羽鳥 達雄）